

石鎚クライミングパークSAIJO

西日本最高峰 石鎚山のふもとにそびえる山岳施設が完成



リード競技場

ボルダリング競技場



県内最大級

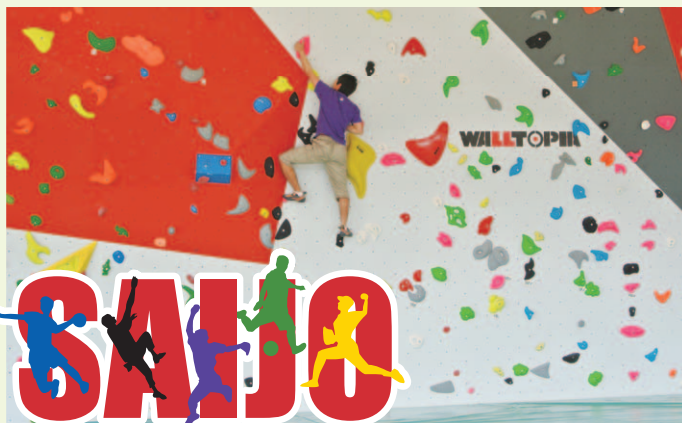
高さ15m、幅4mのリードウォール2基



高さ4.5m、幅20mのボルダリングウォール



夜間でも使用可能



SAIJO
2017

えがお 愛顔つなぐえひめ国体
えがお 愛顔つなぐえひめ大会

えひめ国体では、山岳競技
(リード・ボルダリング)を
西条市で開催します。

○ 山岳競技(リード・ボルダリング)を知ろう！

国民体育大会の山岳競技には「リード」と「ボルダリング」の2種目があります。

リード

高さ12m以上、幅3m以上のウォール(人工壁)を、落下の時の安全保用具など最小限の用具で全身を上手く使って、制限時間内(6分前後)にどれだけ高く登るかを競う競技です。登る選手は安全のため、支点にロープをかけながら登っていきます。選手が迫りくる巨大な壁をどのように克服していくのかが見どころです。

ボルダリング

高さ5m以内、幅6m程度の比較的低い人工壁を登り、完登した数で競います。ロープ(命綱)を一切使わないため、安全確保のためのマットを敷いて競技を行います。制限時間内(6分)であれば失敗しても何度でもやり直すことができますが、いかに少ない回数で成功し、ボーナスポイントを獲得できるかが勝負の分かれ目です。

リードに必要な用具

①クライミング用ロープ

クライミング用ロープは、伸縮性があり、伸びる事で衝撃を吸収します。フリークライミングで使用するロープは、シングル使用で、太さは10ミリ~10.2ミリが主流です。人工壁で使用するロープの長さは40m~50mが一般的です。

②ハーネス

自分にロープを装着するための安全ベルトのような物で、クライマーのビレイの際にも必要です。登山用の簡易的なものもありますが、フリークライミングで使用するものは、ビレイループがあり ウエストベルトとレッグループに分かれたセパレートタイプの物を推奨します。

③確保器(ATC、グリグリなど)

ロープを使ったクライミングを行う際に、クライマーの墜落を止めたり、降ろしたり、自身が高いところから降りる際に使用する制動器のことで、安全環付きカラビナとセットで使われます。

④クイックドロ(ヌンチャク)

カラビナとカラビナをスリングで繋いだ物。片方をボルト、もう片方を自分に繋いだロープに掛け確保するもの。もしくは、片方を自分のハーネス、もう片方をクイックドロに掛けセルフビレイ(仮の確保)するもの。いろいろな役割に使えて、リードを始めるのに必要になってくるアイテムです。クイックドロは13本持参する必要があります。

クライミングであると便利な用具

⑤クライミングシューズ

ソール部分は、フラットなラバーで、すべりにくくなっています。靴下は着用せずに、裸足で履きます。通常は小さな突起にも立ち込めるように、小さめのサイズ(足の指先が若干曲がる程度)を選びます。

⑥チョークバック・チョーク

チョーク(炭酸マグネシウムが主成分の滑り止めの粉)を入れておくバックです。腰(後ろ部分)に装着して、登りながら手を入れてチョークをつけます。バックの中には、チョークボール(メッシュに入ったボール状のもの)や粉末状のチョークを入れます。

クライミングの楽しさとは

だれでも、子どもの頃に川遊びや木登りなどの冒険にチャレンジしたことがあると思います。

そのときにスリルや爽快感、充実感、そして、達成感を得たはずですよ。

その感動をクライミングで感じることができるのです。



国際ルートセッター
東 秀磯さん

クライミング用品



○ 西条西部公園の新人管理員さんに聞いてみました

石鎚クライミングパークSAIJOについて

Q: この施設は、だれでも利用できるのですか？

A: 当施設は、だれでも利用することができますが、利用制限等を設けています。利用方法を間違ったり、決まりを守らないととても危険で、命に係わる事故を起こす可能性がある施設なので、当施設を初めて利用する方には、事前説明を受けていただき、誓約書を提出いただいています。

高校生以下については、保護者の同意も必要です。

利用については、小学3年生以下は、必ず保護者、又は指導者が一人に対して一人監督することを義務付けています。

小学4年生以上中学3年生までは、必ず保護者が一人に対して一人監督するか、指導者が監督することを義務付けています。

事故がないように、安全に利用していただくためですので、ご理解ください。



佐々木 りかさん

Q: この施設では、クライミングシューズなどの用具を貸してくれるのですか？

A: 当施設は、原則、用具の貸し出しはしていませんので、必要な用具は、利用者で準備していただきます。

例えば、リードをするのであれば、ロープ、ハーネス、確保器、クイックドロなどが必要です。

ケガの防止のため、裸足で利用できませんので、必ず上履きシューズ(クライミングシューズ)等をご準備ください。

Q: クライミングを教えてくれる指導員はいるのですか？

A: 当施設には、指導員はいませんが、愛媛県山岳連盟のご協力により、指導していただける日があります。

市HPなどでお知らせしますので、ご確認いただき、ご利用ください。



丹 亮太郎さん



上林 玲央さん

○ 活動しています！ 西条市クライミングクラブ！

2017年(平成29年)開催のえひめ国体において、競技人口の拡大とジュニア選手の育成を目的に、市内の小中学生を中心とした『西条市クライミングクラブ』を設立し、週2回、練習に励んでいます。

西条市山岳協会の皆さんから、クライミングを基本から学ぶことができます。

見学も自由にできますので、興味のある方はぜひ会場に足を運んでください。

◇練習日：火・木曜日

◇時 間：17時～20時(予定)

◇場 所：石鎚クライミングパークSAIJO

◇服装等：運動のできる服装・体育館シューズ

◇問合せ先：080-5668-1594(西条市クライミングクラブ代表：藤村和久)



○指導者インタビュー

藤村和久さん

(西条市クライミングクラブ代表)



Q 西条市クライミングクラブを立ち上げたきっかけは？

2017年開催のえひめ国体において、西条市で山岳競技(リード・ボルダリング)が開催されます。これにあわせ、西部公園に施設が整備されたことを機に、一人でも多くの人に競技の魅力を伝えたいという思いから、クラブを立ち上げました。

現在は小中学生を中心に、週2回のペースで活動をしています。

Q 今後の予定・将来の夢は？

クラブの活動を通じて、青少年の健全育成を図ることはもちろん、より多くの方々に競技を知っていただくため、基本技術の習得に努めるなど、競技人口の拡大を図りたいと考えています。

PRをお願いします

クライミングは、子どもから大人まで誰でも気軽に楽しめる競技です。

体力向上や体のバランスを整えるなど健康維持にも役立つことから、多くの皆さんに利用していただきたいと思います。

ぜひ一度会場にお越しください。

○親子インタビュー

谷崎勇太さん

(西条西中学校 1年生)



Q きっかけは？

松山の体験会に参加したのがきっかけです。クライミングには以前から興味はありましたが、これまでする機会がありませんでした。

実際にやってみると、自分が思っていた以上に面白く、すぐに夢中になりました。

Q 魅力・楽しさは？

難しいルートでも、何度もチャレンジして、それをクリアした時の達成感・爽快感は最高です。

Q 目標・抱負は？

自分の住んでいる近くに、とても立派な山岳施設ができてうれしいです。これからさらに練習を重ねて技術を磨き、いろいろな大会にも出場して活躍できるように頑張りたいです。

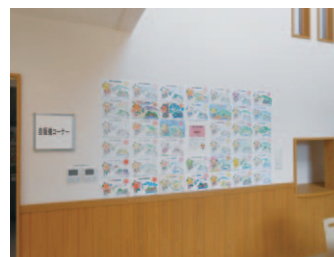
お母さん(有子さん)からひとこと

夢中になれることを続けていってほしいと思います。

○ みきゃん(山岳競技)ぬりえを展示してます

国体通信「SAIJO」(平成27年3月号)でみきゃん(山岳競技)のぬりえを募集したところ、109点の応募をいただきました。

スポーツコミュニティセンター(西条西部公園内)に展示(7月31日まで)していますので、「石鎚クライミングパークSAIJO」と一緒にご見学ください。



○ 西条市山岳協会が発足しました

クライミングや安全登山を通じ、地域スポーツや健康づくりを推進することを目的に、平成27年4月1日に西条市山岳協会が発足しました。

今後は、石鎚クライミングパークSAIJOにおけるクライミングをはじめ、安全登山の技術向上を目指して、地域住民と一体となりクライミングや登山を楽しむクラブを目指して活動を行います。

会員を募集していますので、クライミングや登山に興味がある人は、当協会の藤村和久会長(080-5668-1594)までご連絡ください。

○ 懐かしの国体



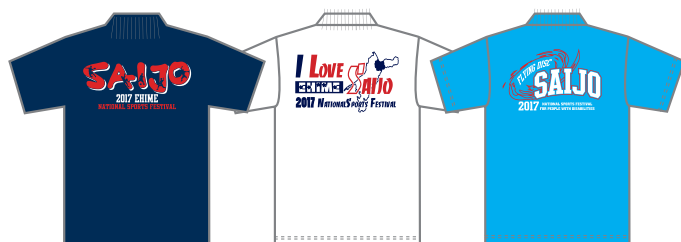
四国4県で開催された前回大会(昭和28年・第8回大会)の山岳競技の写真です。当時は、実際の山々を歩く「縦走」といわれる競技が石鎚山を舞台に開催されました。

○ 公式ポロシャツを販売しています



市民の皆さんをはじめ、企業や団体の皆さんに対して、えひめ国体・えひめ大会への参加意欲や機運を高めていただくため、新しく公式ポロシャツを制作いたしました。

胸のマークは、当市で開催する5競技(ハンドボール・山岳・ソフトボール・サッカー・軟式野球)をかたどり、東京オリンピックカラーで仕上げたものです。えひめ国体から東京オリンピックへと、西条市出身選手の活躍を期待して創られたものです。



価格 1着2,000円(税込)

スポーツやサークル、職場の仲間と一緒にご購入ください。

詳しくは、市実行委員会HPもしくは、下記までお問い合わせください。



えがお
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会西条市実行委員会
事務局／西条市国体推進課(新館2階)
〒793-8601 愛媛県西条市明屋敷164番地
TEL 0897-52-1660 FAX 0897-52-1294 Mail kokutai@saijo-city.jp